

# 洛東の丘

～校長室から 洛東生の皆さんへ～  
令和2年11月27日(金)第24号

今週の四字熟語

波瀾万丈 (ハランバンジョウ)

人の人生などで、状況の善し悪しの起伏が激しく変化に富んだ様子

## ☆もうすぐ期末考査☆

12月2日(水)から期末考査です。中間考査のふり返りを踏まえて、それぞれに努力を積み重ねてきたことと思います。この週末は、範囲の確認・ノートや資料の整理・理解不足の科目や範囲の復習などを進め、週明けには先生方に質問ができるように準備をしておくのはどうでしょうか？そしておそらく各教科で提出物も求められることと思います。不十分な所をしっかり仕上げて期限までに提出しましょう。

## ♣評価(成績)♣

皆さんも知っているとおり、「評価(成績)」は、考査の得点だけで決まるものではありません。日常の授業に取り組む姿勢、意欲や態度、その成果、そして提出物の期限遵守や出来ばえ、さらに欠席や遅刻の状況などを総合的に判断したものです。つまり「評価(成績)」の基準を深く理解することができていれば、学習というものは「テストの点数を取るためだけ」の「暗記」ではないということがわかんと思います。「テストに出るから大事」とか「テストに出ないからやらなくていい」などという弱い気持ちではなく「学んでいることをより深く」という気持ちで授業に臨んでいけば、自然にテストの点数はアップし成績向上につながると思います。

私は体育の教員でしたが、運動の得意な生徒が「自分ができるし」と実技テストやゲームの時だけ「ええかっこ」しているような場合があります。残念ながら、そういった生徒には本人にとって「不本意」な成績をつけざるを得ません。逆にいくら運動が苦手でも、無遅刻無欠席で準備や後片付けも率先し、練習には一切手を抜かず、実技テストやゲームでピカイチのプレイはできなくとも、本人の「伸び率」が顕著であった生徒には「好成绩」をつけました。「できるか できないか」ではなく「取り組もうとするか しないか」そして「できない(苦手)からこそチャレンジを継続する」「得意だからこそ、より高みを目指す」という志が必ず成果につながります。

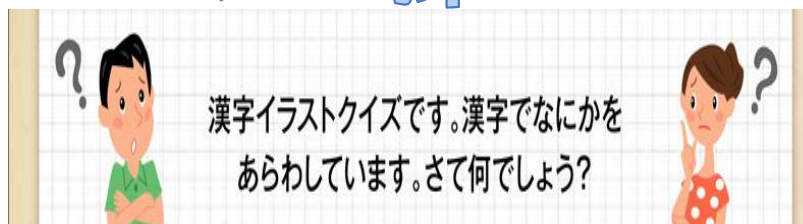
皆さんの健闘を心から祈っています！

## 頭の体操

介護用品・福祉用具のレンタルと販売

ダスキンヘルスレント

Webサイトより



今日は超簡単ですね。答えは次号で。

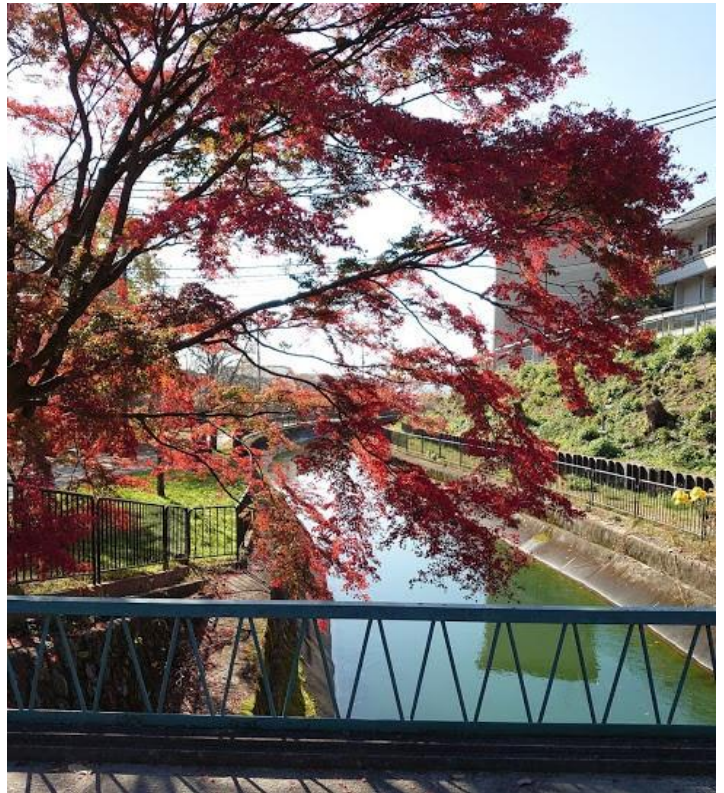




# 洛東写真館



11月4日のもみじです。まだ青い葉が目立っていました。



角度は違いますが11月16日の同じ樹です。ずいぶん紅葉が進みました。



久々のサスケです。大好きなサツマイモを前に「待て」と言えばいつまでも待ってます・・・

## ♠自分らしく・・・♣

皆さんは「自分らしく」と考えたり「もっとあなたらしく」と言われたりしたことがあるだろうか。ドラマや小説にもちょいちょい「・・・そんなのあなたらしくない!」とか「ってか、自分らしくって・・・なんだよ・・・」などといった台詞を聞く。

私は先日とうとう還暦(60歳)になったが、未だにいったいどれが本当に「自分らしい」のかわからない。皆さんの前に立つときは「校長」として生きている。娘の前では「父親」として。妻の前では「夫」として。しかし、私の生活空間や時間はこれだけではない。そう。「一人の時間」がある。結構、この「一人の時間」は好きだ。本を読んでいるとき、ピッコマで漫画を読んでいるとき、YouTubeを観ているとき、筋トレをしているとき、バイクに乗っているとき・・・同じ「一人」でもそれぞれまったく違う自分がある。どれも本当の自分だし、それぞれの時間を大切にしている。どんなときも、その時々を「真面目」に生きる。これが私にとって「自分らしい」ということなのかもしれない。「仕事は思いっきり真面目にする」「遊ぶときは思いっきり真面目に遊ぶ」。

皆さんは、若いのでまだまだ「役割」が少ない。行動範囲や生活空間もある程度限られている。これからいっぱい新たな「自分」に出会うだろう。「え?自分ってこんなところあったん・・・」とか「え?こんなこともできるん?」とびっくりするかもしれない。どんな自分と遭遇しても、それを喜びに変えられるよう、今を「真面目」に生きてほしい。